

# 高齢者肺炎球菌定期予防接種説明書

## 【肺炎球菌感染症の概要】

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、咳やくしゃみなどを通じて飛沫感染します。日本人の約5～10%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が増殖し、下気道や血流中へ侵入することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

## 【沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の効果】

肺炎球菌には、100種類以上の血清型があり、定期接種で使用される沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)は、そのうち20種類の血清型を対象としたワクチンであり、この20種類の血清型は、成人侵襲性肺炎球菌感染症(※)の原因の約5～6割を占めるという研究結果があります。

また、沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)は、血清型に依らない侵襲性肺炎球菌感染症全体の3～4割程度を予防する効果があるという研究結果があります。

※侵襲性感染症とは、本来は菌が存在しない血液、髄液、関節液などから菌が検出される感染症のことをいいます。

## 【接種を受けられない方】

以下の方は、接種を受けることができません。

- ・ジフテリアトキソイドによってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかの方
- ・発熱している方
- ・重篤な急性疾患にかかっている方
- ・その他、予防接種を行うことが不適当な状態にあると医師が判断する方

## 【接種に注意が必要な方】

以下の方は、接種に注意が必要なので、あらかじめ医師に相談してください。

- ・免疫不全と診断されている方や、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ・心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
- ・予防接種を受けて2日以内に発熱や全身性発疹などのアレルギー症状があった方
- ・過去に痙攣をおこしたことがある方
- ・沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の成分や、ジフテリアトキソイドに対してアレルギーを呈するおそれのある方
- ・血小板減少症、凝固障害、抗凝固療法を受けている方

### 【他のワクチンとの同時接種・接種間隔】

医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、帯状疱疹ワクチン等の他のワクチンと同時接種が可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

### 【接種後の副反応について】

接種後に注射部位の腫れや、痛み、ときに軽い発熱がみられることがありますが、日常生活に差し支えるほどのものではありません。いずれも軽度で通常2～3日程度で消失します。

その他の副反応として注射部位のかゆみ、筋肉痛、関節痛などがあります。

### 【予防接種を受けた後の一般的な注意】

- ①予防接種を受けた後30分は、急な副反応が起こることがあるため、接種医師と連絡がとれるようにしておきましょう。
- ②接種当日の入浴は差し支えありませんが、接種した部位を強くこすらないよう注意してください。
- ③接種当日はいつも通りの生活をしてかまいませんが、激しい運動などはしないでください。

### < 予防接種による健康被害救済制度について >

定期予防接種によって引き起こされる副反応により、医療機関での治療や生活支援が必要になるような障害を残すなど健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく補償を受けることができます。

ただし、その健康被害が予防接種によって引き起こされたものか、別の要因(予防接種をする前、あるいは後に紛れ込んだ感染症、あるいは別の原因)によるものなのか因果関係を国の審査会にて審議し、予防接種によるものと認定された場合に補償を受けることができます。

### ●●問い合わせ先●●

健康増進課 本館1階1番窓口 TEL 055(278)1694  
FAX 055(278)2046